

# 生活と働き方の調和 ワーク・ライフ・バランス

皆さんはワーク・ライフ・バランスという言葉を知っていますか。日本語では「仕事と生活の調和」と言い、仕事と生活のバランスをとり、その両方が充実する働き方や生き方のできる状態を言います。

ワーク・ライフ・バランスを見直し、私生活が充実することで仕事のモチベーションが上がり、仕事に充実することで私生活を楽しめるという好循環を、作り出していきたいでしょう。

## 生活と働き方の見直し

福井県の共働き率は、全国1位という高い割合です。福井県は、3世代同居や近居の家庭が多く、育児を祖父母に頼むことのできる家庭が多いためだと言われています。

### 都道府県別共働き率 (平成22年国勢調査より)

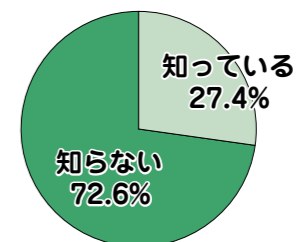
|    |     |       |
|----|-----|-------|
| 1位 | 福井県 | 56.8% |
| 2位 | 山形県 | 55.7% |
| 3位 | 島根県 | 54.8% |
| 4位 | 石川県 | 54.8% |
| 5位 | 富山県 | 54.7% |

しかし、共働きの家庭では、家事分担の偏りや長時間労働などが、より一層問題になります。

これから、皆さんが充実した暮らしを送るために、一人ひとりがこれまでの家庭生活と働き方の見直しを行い、一緒にワーク・ライフ・バランスを推進していきましょう。



### ワーク・ライフ・バランスの認知度



平成26年度実施「敦賀市の男女共同参画に関するアンケート調査」より

## 家庭生活・地域活動の見直し

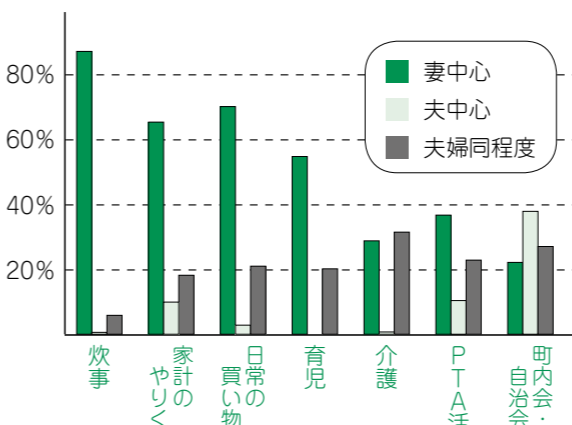
家庭内の夫婦の役割分担について見てみると、ほとんどの役割で妻中心となっています。

これは、家事や育児は女性の仕事という固定観念が強く残っているためだと考えられます。

共働きの家庭では、特に家庭内の役割分担についてよく話し合ひましょう。

また、町内会・自治会の活動については、夫中心の割合が高くなっています。

### 家庭生活における夫婦の役割分担について (平成26年度実施「敦賀市の男女共同参画に関するアンケート調査」より)



市では、現在131人の区長がいます。その内、女性は1人だけです。

地域の日常的な活動について、女性も活動している場合が多いはずですが、役員や代表者になるのは男性、ということが多くはないでしょうか。

地域の方針決定に男女両方の意見を取り入れるためにも、女性の積極的な参加が求められています。

### 敦賀市の区長の男女人数

|      | 男性   | 女性 |
|------|------|----|
| 24年度 | 132人 | 0人 |
| 25年度 | 131人 | 0人 |
| 26年度 | 131人 | 0人 |
| 27年度 | 131人 | 0人 |
| 28年度 | 130人 | 1人 |

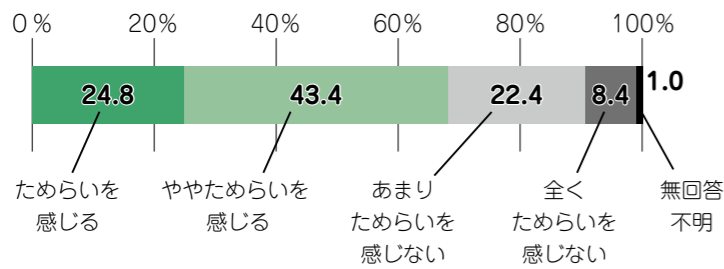
## 働き方の見直し

皆さんは、職場で年次有給休暇や育児休暇などの制度を利用しにくいと感じたことはないでしょうか。

国が行った調査では、有給休暇を取得する時に「ためらいを感じる」「ややためらいを感じる」と答えた割合が70%近くになります。

このような状況では、職場のワーク・ライフ・バランスを改善することは難しいでしょう。

### 年次有給休暇の取得に対するためらいについて (「仕事と生活の調和レポート2015」より)



それでは、職場の意識が変わるためには、何が必要でしょうか。

市では、職場の責任者の意識が変わることがまず必要だと考え、職場でワーク・ライフ・バランスを推進する「男女共同参画推進員」を委嘱しています。現在、市内の47の事業所で推進員が活動しています。推進員を対象にイクボス講座などの研修を行い、職場のワーク・ライフ・バランス推進の後押しをしています。

### イクボスって?

イクボスとは、部下のワーク・ライフ・バランスの支援を行う上司のことです。イクボスには次のような項目が当てはまります。

- 部下の私生活に理解がある
- 社内制度などの知識がある
- 組織全体にワーク・ライフ・バランスを勧める
- 無駄な業務を削減する
- 自ら仕事と私生活を楽しむ

## 推進員を募集します!

職場でワーク・ライフ・バランスを推進する推進員を置いていただける事業所を募集します。

推進員の方には、講座・研修会のご案内やワーク・ライフ・バランスに関する情報をご提供などを行います。



▲イクボス講座の様子

推進員を置いて、ワーク・ライフ・バランスを積極的に取り組もうとお考えの職場がございましたら、市民協働課までご連絡ください。詳細についてお伝えします。

**募集期間**  
平成29年3月31日(金)まで

**対象** 市内事業所

## 平成28年度 男女共同参画啓発の活動

市では、今年度も男女共同参画を啓発するため、さまざまな取り組みをしてきました。ここでは、今年度の活動内容の一部を写真とともに振り返ります。



▲男女共同参画地域推進員研修会の様子です。地域の推進員と区長たちが、男女共同参画の視点に立った避難所運営の方法について話し合いました。

▼男性の家事育児支援講座の様子です。父と子が親子でそば打ちに挑戦しました。



▲男女共同参画推進講座の様子です。多くの市民が落語と漫談で男女共同参画を楽しみながら学びました。